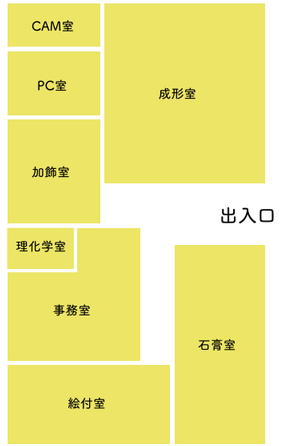
― 充実した施設・設備 ―

ろくろコースでは電動ろくろ、絵付コースでは作業机がひとり一台完備されています。
製造技術コースでは、石膏ろくろや3Dプリンター等充実した設備でしっかり学べます。

佐賀県窯業技術センター 研修棟



絵付室
下絵付・上絵付の実習を行います。

主な設備
絵付台、投影台、恒温機

PC室
3Dデータをつくります。

主な設備
PC、3Dプリンター、大判プリンター、
ストロボ、デジタル一眼レフカメラ、スキャナー

CAM室

主な設備
モデリングマシン、カッティングプロッター

成形室
水挽きろくろ成形や石膏型を用いての
各種成形を行います。

主な設備
電動ろくろ、機械ろくろ、圧力鋳込装置、
真空土練機、たたら成形機

窯室
陶磁器焼成を行います。

主な設備
0.3㎥ガス窯、12KW電気窯2台、15KW電気窯

理化学室
釉薬の調合や原料の実験を行います。

主な設備
自動ライカイ機、6KW電気窯

石膏室
図面をもとに量産のための石膏型製作
を行います。

主な設備
石膏ろくろ、石膏真空脱泡撹拌機、
フライス盤、サンドブラスター

加飾室
装飾技法や素描、製図の実習や
有田学などの講義を行います。

〔施設紹介〕 詳しくは、YouTubeで紹介しています。

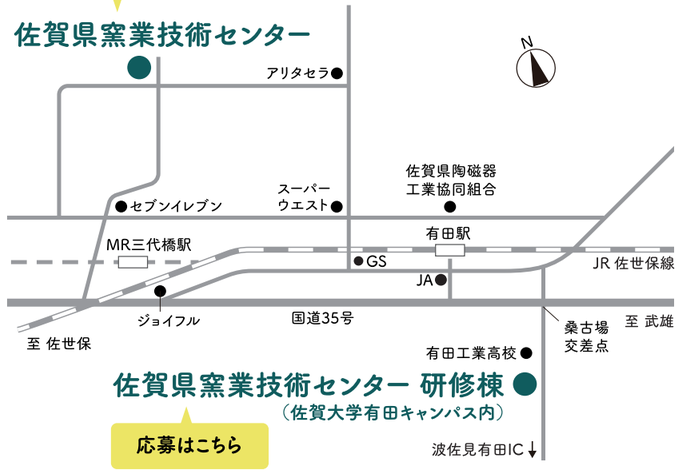
一般研修の募集案内

募集人数	4月期／10月期　各20名（5コース計）
募集期間	●4月期：毎年12月頃　●10月期：毎年7月頃
応募要件	肥前陶磁器業界への就業を希望する人
選考方法	面接（陶磁器業界への従事に対する意欲や考え方について） 一部コースでは、実技試験有

佐賀県窯業技術センター沿革

平成28年　4月 —— 研修事業 開始
令和　3年　4月 —— 基礎コースを新設
令和　6年10月 —— 成形コースを新設

面接会場はこちら



佐賀県窯業技術センター 窯業人材課

〒844-0013 佐賀県西松浦郡有田町大野乙 2441-1（佐賀大学有田キャンパス内）

TEL.0955-42-3144
FAX.0955-42-6552

https://www.scrl.gr.jp/main/47.html

佐賀県窯業　検索

Webサイト　Instagram

©2025 Saga Prefecture.

佐賀県窯業技術センター
SAGA CERAMICS RESEARCH LABORATORY

― 研修案内 ―

佐賀県
SAGA PREFECTURAL GOVERNMENT

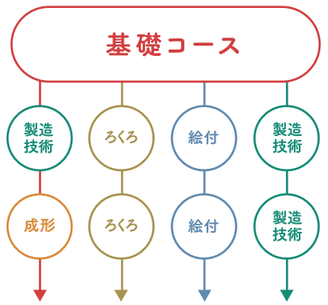
一般研修

江戸時代初期、日本で初めて磁器の原料となる泉山陶石が有田で発見され、
伊万里・有田焼の生産が始まりました。
以来、日本の陶磁器産業を牽引してきた有田で、次世代を担う
人材を育成する研修を実施しています。
肥前陶磁器業界に従事しようとする方を対象に、ろくろ、絵付、
型製作、成形等の技術研修の場を提供し、伝統の継承と産業へ
貢献できる人材の育成を目指します。

未経験からの研修受講イメージ

コースを選んで、あなたに
必要な技術を習得できます。

目指す職業に必要な技術と知識を選択し、
学べるカリキュラム!!
未経験の方は基礎コースからスタートし、
各コースを選んで技術向上できます。
一人ひとりの能力を最大限に伸ばし、
業界に貢献できる人材を育てます。



目指す進路

●窯元 ●商社 ●伝統工芸士 ●自営 etc...

※研修期間 各6ヶ月

受講料（6か月分） ※令和7年度実績

- ●基礎コース …… 41,400円
- ●成形コース …… 64,800円
- ●製造技術コース …… 109,800円
- ●ろくろコース …… 33,600円
- ●絵付コース …… 44,400円

［コース紹介］ 詳しくは、YouTubeで紹介しています。

基礎コース

未経験から肥前陶磁器業界で活躍できる人材を育成するために
「つくること」と「知ること」に主眼をおいたカリキュラムで、
やきものの製造プロセス全体を見渡せるように編成しています。

受講日時 月曜日～金曜日／8:50～16:10

［時間割例］

	月	火	水	木	金
1 2	ろくろ実習Ⅰ	装飾実習Ⅰ	陶磁器実習Ⅰ	絵付実習Ⅰ	製図／素描
3 4		セラミック実習Ⅰ			有田学

● 陶磁器実習Ⅰ
圧力鋳込み、排泥鋳込み用石膏型製作の基礎。形をそれに応じた方法で成形する技術を身につける。

● 絵付実習Ⅰ
伝統的な磁器の下絵付に用いる絵具の溶き方、手回しろくろを用いての中心取りから線引き、線描き、濃みによる基礎技術を習得する。

● 製図
基礎製図と器物製図を通して図面に表現できる能力、図面を読む能力を養う。

● 装飾実習Ⅰ
下絵具を用いたさまざまな加飾技法を学ぶ。

● ろくろ実習Ⅰ
伝統的な磁器の水挽きろくろ成形により決まった形（ハマ、煎茶碗）を量産できる技術を習得し、回転体を仕上げる作業に慣れる。

● 素描
自然物や器物を観察し、デッサンをとおして、対象を深く理解する能力を養う。

● セラミック実習Ⅰ
陶磁器原料の種類と特性および焼成による変化について、科学的に理解する。

● 有田学
陶磁史から肥前地区のやきものの基礎知識を身につける。窯元、企業等の見学をとおして、現場の声や状況を知る。

成形コース

生地製造業、石膏型製造業の後継者不足に対応するために、
「成形コース」をスタートしました。
このコースでは、石膏型を用いた成形技法（排泥鋳込みや
機械ろくろなど）を中心に実習を行います（成形実習）。
また、石膏型の知識・技術を持った成形技術者を
育成することを目的に石膏型実習も行います。

受講日時 月曜日～金曜日／8:50～16:10

製造技術コース

量産のために必要な型の製作から成形、装飾、CAD等、
陶磁器製造プロセス全般を通した技術を学びます。
欲張りで忙しいコースです。

受講日時 月曜日～金曜日／8:50～16:10

● 陶磁器実習Ⅱ
圧力鋳込み用、排泥鋳込み用それぞれの成形に必要な原型、捨て型、ケース型、使用型等の製作手法を習得する。

● セラミック実習Ⅱ
セラミック実習Ⅰで得た知識を応用する。色釉実習・ゼーゲル式を用いた釉薬調合実習・釉薬開発他

● 装飾実習Ⅱ
素地、釉薬、絵具による量産のためのさまざまな加飾技法を習得する。

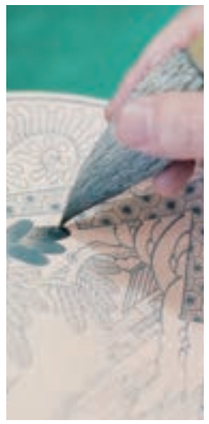
● CAD講習
CAD（Rhinoceros）、3Dプリンター、モデリングマシンを活用した陶磁器の設計、製造に関する基礎的な技術を学ぶ。

ろくろコース

一級技能士や伝統工芸士の指導により、
ろくろ成形プロセス全般を通した技術の習得を目指します。

受講日時 月曜日～金曜日／8:50～16:10

● ろくろ実習Ⅱ
伝統的な磁器の水挽きろくろ成形により決まった形の物を量産できる技術を習得する。
蓋付飯碗、湯呑、五寸鉢 など
※課題内容は、研修生の技術習得程度に応じます。



絵付コース

伝統工芸士の指導により、伝統絵付を主とした技法を学びます。
下絵付や上絵付、染錦の技術習得を目指します。

受講日時 月曜日～金曜日／8:50～16:10

● 絵付実習Ⅱ
伝統的な磁器の下絵付・上絵付に用いる絵具の溶き方、線描き、濃みによる応用技術を習得する。
※課題内容は、研修生の技術習得程度に応じます。